

## 1. はじめに

南海トラフ沿いではこれまでに大地震が繰返し発生していることから、東日本大震災での知見を踏まえて、内閣府「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」により、平成24年8月に公表された「南海トラフ巨大地震の被害想定について（第一次報告）」、平成25年3月に公表された「南海トラフ巨大地震の被害想定について（第二次報告）」、に基づき、岡山県でも地震津波被害想定調査を行い、平成25年6月にその結果をとりまとめた。

南海トラフ巨大地震では、瀬戸内沿岸域での被害が想定された。一方で、これまでも被害想定を行ってきた隣接県との境界付近にある活断層等による地震では県北地域にも大きな被害が及ぶ可能性がある。

本調査では、岡山県に大きな被害をもたらす可能性がある周辺の活断層等による地震について、最新の情報を整理して想定地震を選定し、最新の科学的知見と地域社会に関する最新のデータに基づく被害想定を実施し、今後の岡山県内の防災対策に活用することを目的とする。